

モデル地区における藻場造成試験実施状況について【石巻地区】

1 試験の概要

- (1) 事業実施者：県漁協石巻地区支所、^{イソップ}ISOP
- (2) 試験対象種：ホソメコンブ、アラメ
- (3) 実施場所：①種苗生産…石巻佐須地区(採苗施設)
②海中飼育…佐須漁港地先、田代島
- (4) 実施期間：R3…令和3年11月12日～継続中
R4…令和4年10月26日～継続中



2 実施状況

(1) 令和3年度採苗群

- ・令和3年11月12日から令和4年2月17日まで陸上で飼育管理を実施し、ホソメコンブ種系 250m分(50m×5 枠)、アラメ種系 250m分 (50m×5 枠) の生産に成功しました。
- ・漁港内での仮植期間を経て令和4年3月10日に、各種糸をロープ、ブロック、瓦に固定し、筏や砂地に設置し、定期的に生育状況を確認しました。
- ・田代島の漁港静穏域に設置したブロックでは、ホソメコンブ、アラメとも計測2か月で色調低下後に消失。また、筏に垂下したロープでも良好な生長は確認できなかった(強光下での生長障害が原因?)。
- ・佐須地区の砂地(水深3m)に設置したブロックのうち、ホソメコンブは7月に全長100~150cmほどに生長した後、ゆるやかに消失。アラメは9月に20cm程度に生長したことから、小型のブロックに分散し、引き続き生長の経過を観察しております。



ホソメコンブ設置時(3月)



ホソメコンブ生育状況(7月)



アラメブロック設置時(3月)



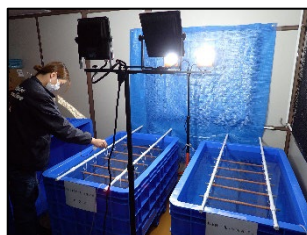
アラメ生育状況(9月)

(2) 令和4年度採苗群

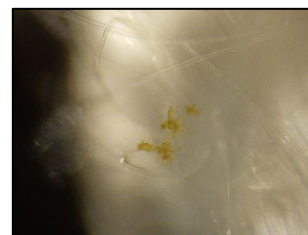
- ・10月26日に佐須漁港地先からホソメコンブ、アラメ母藻を採集し、前年同様、種系各250m分(50m×20 枠)を採苗しました。
- ・11月までは雌雄配偶体が観察されていたものの、直近の計測ではコンブ、アラメとも ^{がほうほうしたい}芽胞 胞子体 が確認できておらず、原因について精査しています。



採苗作業の様子(10月)



飼育水槽の設置状況



アラメ配偶体(11月)



ホソメコンブ配偶体(11月)

3 今後の計画

- ・令和3年度採苗群を磯場に設置し、食害生物から影響を受けずに藻場を形成できるかどうかの試験を実

施します。